



申4号「中編成ワンマン運転の拡大について」に関する申し入れ 提出!

JR東労組水戸地本は2022年6月、「中編成ワンマン運転の拡大について」提案を受け、組合員の要求に基づき、解明交渉を行いました。

この間、中編成ワンマン運転の拡大の目的や、中編成ワンマン運転の拡大に関する列車、教育や訓練内容について議論を行ってきました。

また、安全やサービスレベルを維持・向上することについて中編成ワンマン運転に必要な設備や安全確保に必要な機器が整っているため、常磐線においても中編成ワンマン運転を行うことが明らかになりました。

組合員が安全に、不安なく業務に従事することができ、お客さまに安全で快適な輸送サービスを提供し続けることができる施策とするため、以下の項目を申し入れました。



～申し入れ内容～

1. 中編成ワンマン運転の拡大にあたり、組合員・社員の安全を最優先する施策とすること。
2. 中編成ワンマン運転の拡大にあたり、ホーム検知装置や車載モニタシステム等が故障した場合は、車両交換を基本とすること。
3. 異常時やイベント等での多客が予想される場合は、ワンマン運転を解除とし車掌が乗務すること。
4. 介助が必要なお客さまに対して、お客さまが安全・安心して乗降できる体制を構築すること。
5. お客さまに、乗車券等の事前購入が前提であることを周知するとともに、運賃ほ脱対策を強化すること。
6. 走行訓練をしても不安を感じる組合員・社員がいる場合は、追加の訓練の実施や指導員の添乗を行うこと。
7. 中編成ワンマン運転の拡大にあたり、組合員・社員の異動が行われる場合は、ジョブローテーションでの確認事項に基づき、本人希望を尊重すること。

「安全・健康・ゆとり」と「働きがい」の持てる職場を実現するため、
JR東労組水戸地本は団体交渉に臨みます!